

## 教育計画

教育目標	<p>&lt;学校教育目標&gt; 「心豊かで たくましい 三保っ子の育成」</p> <p>&lt;平成28年度学校目標&gt; 「かしこい考え やさしい言葉 元気な声が 三保に響く学校」 ～パワー全開！100人分の三保っ子魂をもつ子どもたち～</p>
本年度の重点・努力点	<p>1 「かしこい考え」を育てるために</p> <p>◎1時間の授業に精魂を傾ける</p> <p>①子どもが疑問や問題、自分のめあてをもち、その解決のために懸命に取り組む授業の実現に努力する（単元の導入時における場の工夫・新しい疑問や次に挑戦するめあてがスパイラルに生まれていくことを含んだ指導計画の作成）</p> <p>②新しい疑問や次に挑戦するめあてがスパイラルに生まれていくことを含みこんだ指導計画を立てる教師力を高める。</p> <p>③全員が同じ土俵に立つことができる資料や体験活動を重視した授業を行う。</p> <p>④子どもから「わからない」と言えることを何より大事にする。</p> <p>2 「やさしい言葉」を育てるために</p> <p>①□学級経営を充実させる。自他のいのちの大切さをはぐくむ教育実践といじめのない学級づくり。</p> <p>②支援教育の推進と充実を図る。</p> <p>3 「元気な声」を三保に響かせる</p> <p>①□防災安全教育を実践的に推進する。 ②体育教育・健康教育の充実を図る。</p> <p>4 信頼される学校づくりにむけて</p> <p>◎家庭・地域へ積極的に学校教育活動や子どもの様子を発信し、地域の方々とふれ合う。</p>
研究主題	<p>「自ら学び、考えを豊かに伝え合う子どもの育成」</p> <p>— 「いのち」を大切にし、心かぎやく子どもの姿を求めて —</p>
主な研究内容	<p>昨年度までの国語科の説明的文章の授業研究で培った成果と課題を生かし、研究対象を国語科の様々な領域に広げ、教員の授業改善、指導力の向上に努める。また、道徳教育の要となる道徳の時間において、補充・深化・統合し、道徳的实践力を育成していく。</p> <p>&lt;研究の柱&gt;</p> <p>(1) 国語科・道徳教育を通して「めざす子ども像」の設定</p> <p>(2) 「分からないこと」から新しい「分からないこと」へ、そして、豊かな言葉の獲得へ</p> <p>(3) 「自分の言葉」で伝える力や話す内容の質を高めていく</p> <p>(4) 授業と家庭学習の学びをつなげる</p> <p>(5) 自他のいのちの大切さをはぐくみ教育実践といじめのない学級づくり</p>